

株式会社高田電機商会 環境行動計画

平成 21 年 6 月 24 日

【 取 組 方 針 】

株式会社高田電機商会は、昭和19年5月に電気工事業として創業。電灯・動力・受変電・空調設備等の電気工事全般の設計及び施工を請負っております。

当社の事業活動を進めていく中で、施工の安全性や、品質の向上だけでなく、環境保全という地球規模の大きな課題を考え、『小さな努力が、環境を守る』をフレーズに、社員一丸となって事業活動に伴う環境への負荷を少なくするための、以下の取組を推進していきます。

- ① 事業活動における、二酸化炭素排出量の削減
- ② 事務・施工業務における、廃棄物排出量の削減及びリサイクル率の向上
- ③ 資源の有効利用の推進
- ④ 設計業務における、エコ製品の利用を検討し、環境保全の提案、普及に努める

この方針にそって、社員一人一人が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように取組方針と環境負荷の低減目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 21 年 6 月 24 日

株式会社 高田電機商会
代表取締役 米里 秀一

3 環境負荷の低減目標及び具体的な取組

当社にて実施する、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標及び具体的な取組内容は次の通りです。

<p>【目標-1】</p>	<p>二酸化炭素の総排出量を、3%削減する。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 45%;">(平成20年度)</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 45%;">(平成21年度の目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素総排出量 28,587(kg/CO₂)</td> <td>→</td> <td>二酸化炭素総排出量 27,729(kg/CO₂)</td> </tr> </tbody> </table>	(平成20年度)		(平成21年度の目標)	二酸化炭素総排出量 28,587(kg/CO ₂)	→	二酸化炭素総排出量 27,729(kg/CO ₂)													
(平成20年度)		(平成21年度の目標)																		
二酸化炭素総排出量 28,587(kg/CO ₂)	→	二酸化炭素総排出量 27,729(kg/CO ₂)																		
<p>【具体的な取組】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する。 ○ エアコンの使用期間中の、毎月1回のフィルター清掃の実施 ○ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFの徹底 ○ 事務所内の照明点滅回路の変更による省電力化の検討 ○ アイドリングストップの徹底 ○ 現場車両の不要材の撤廃による、軽量化 ○ 現場への相乗りの励行 																			
<p>【目標-2】</p>	<p>廃棄物の排出量を、3%削減、リサイクル率の、5%向上</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="width: 45%;">(平成20年度)</th> <th style="width: 10%;"></th> <th colspan="2" style="width: 45%;">(平成21年度の目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般廃棄物総排出量 295.6(kg)</td> <td rowspan="4">→</td> <td>一般廃棄物総排出量 286.7(kg)</td> <td>一般廃棄物総排出量 286.7(kg)</td> <td rowspan="4">→</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物リサイクル率 20.5(%)</td> <td>一般廃棄物リサイクル率 21.5(%)</td> <td>一般廃棄物リサイクル率 21.5(%)</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物総排出量 2,412(kg)</td> <td>産業廃棄物総排出量 2,340(kg)</td> <td>産業廃棄物総排出量 2,340(kg)</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物リサイクル率 49.8(%)</td> <td>産業廃棄物リサイクル率 52.3(%)</td> <td>産業廃棄物リサイクル率 52.3(%)</td> </tr> </tbody> </table>	(平成20年度)			(平成21年度の目標)		一般廃棄物総排出量 295.6(kg)	→	一般廃棄物総排出量 286.7(kg)	一般廃棄物総排出量 286.7(kg)	→	一般廃棄物リサイクル率 20.5(%)	一般廃棄物リサイクル率 21.5(%)	一般廃棄物リサイクル率 21.5(%)	産業廃棄物総排出量 2,412(kg)	産業廃棄物総排出量 2,340(kg)	産業廃棄物総排出量 2,340(kg)	産業廃棄物リサイクル率 49.8(%)	産業廃棄物リサイクル率 52.3(%)	産業廃棄物リサイクル率 52.3(%)
(平成20年度)			(平成21年度の目標)																	
一般廃棄物総排出量 295.6(kg)	→	一般廃棄物総排出量 286.7(kg)	一般廃棄物総排出量 286.7(kg)	→																
一般廃棄物リサイクル率 20.5(%)		一般廃棄物リサイクル率 21.5(%)	一般廃棄物リサイクル率 21.5(%)																	
産業廃棄物総排出量 2,412(kg)		産業廃棄物総排出量 2,340(kg)	産業廃棄物総排出量 2,340(kg)																	
産業廃棄物リサイクル率 49.8(%)		産業廃棄物リサイクル率 52.3(%)	産業廃棄物リサイクル率 52.3(%)																	
<p>【具体的な取組】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一般廃棄物は、決められたごみ箱（可燃、不燃、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラ）に分別して出す。 ○ 両面印刷、両面コピーの徹底 ○ 社内文書等の裏紙利用の徹底 ○ ファイル、フォルダーなどの再利用化の徹底 ○ 産業廃棄物は、決められたごみ箱（鉄くず、廃プラ、電線、木くず）の分別を徹底する。 ○ 産業廃棄物（撤去製品等）の可能な限りの分解の徹底 																			

【目標-3】	<p>紙の使用量を、3%削減、紙の古紙配合率を向上</p> <p>(平成20年度) (平成21年度の目標)</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">紙使用量 67.7(kg)</div> <div style="margin: 0 20px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">紙使用量 65.7(kg)</div> </div>
【具体的な取組】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電子メディア(スキャン機能によるPDF化)の利用によるペーパーレス化の推進 ○ パソコン印刷設定を全て手差しに設定し、無駄な印刷を減らす。 ○ コピー用紙等を古紙配合率の高い物に替える。 ○ 使用目的に合わせた、紙質の分別を実施する。 (図面、工事写真等は白色の高い紙、打合せ用紙等は古紙配合率の高い紙等に切替)
【目標-4】	<p>水の使用量を、3%削減</p> <p>(平成20年度) (平成21年度の目標)</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">水使用量 302(m³)</div> <div style="margin: 0 20px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">水使用量 293(m³)</div> </div>
【具体的な取組】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 雨水の貯水を行い、洗車や庭木の水に利用する。 ○ 毎月ごとに、水使用量を周知し、従業員一人一人の節水を促す。
【目標-5】	<p>環境に配慮した、エコ製品（オール電化）や太陽ソーラーパネル施工の普及に努める</p>
【具体的な取組】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一般住宅の設計段階における、エコ製品やソーラーパネル製品の商品説明の励行 ○ オール電化、太陽光発電による、経済効果や補助金制度に関する勉強会を全社員に実施 ○ オール電化、太陽光発電機器の設置マニュアルの作成及び周知徹底

4 環境行動計画の実施体制

当社、社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。